



平成26年11月公表

いちき串木野市財政事情

人口 31,144人

世帯数 12,315世帯

(平成22年10月1日国勢調査)

1. まえがき

平成 25 年度の決算及び平成 26 年度の予算状況についてお知らせします。

市民の皆様には、この「財政事情」により昨年一年間に実施された事業等を今一度振り返り、財政事情を御認識いただくとともに、市政の推進に一層の御協力をお願いいたします。

2. 平成 25 年度一般会計決算状況

(単位：千円、%)

	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
25 年 度	17,565,026	16,800,687	764,339	198,981	565,358
24 年 度	16,662,026	15,805,728	856,298	210,287	646,011
増 減 額	903,000	994,959	▲ 91,959	▲ 11,306	▲ 80,653
増 減 率	5.4	6.3	▲ 10.7	▲ 5.4	▲ 12.5

決算額は、歳入総額 175 億 6,502 万 6 千円(前年度比 5.4%増)、歳出総額 168 億 68 万 7 千円(前年度比 6.3%増)で、差引額 7 億 6,433 万 9 千円(繰越明許費繰越額 1 億 9,898 万 1 千円を含む)を翌年度に繰り越しました。

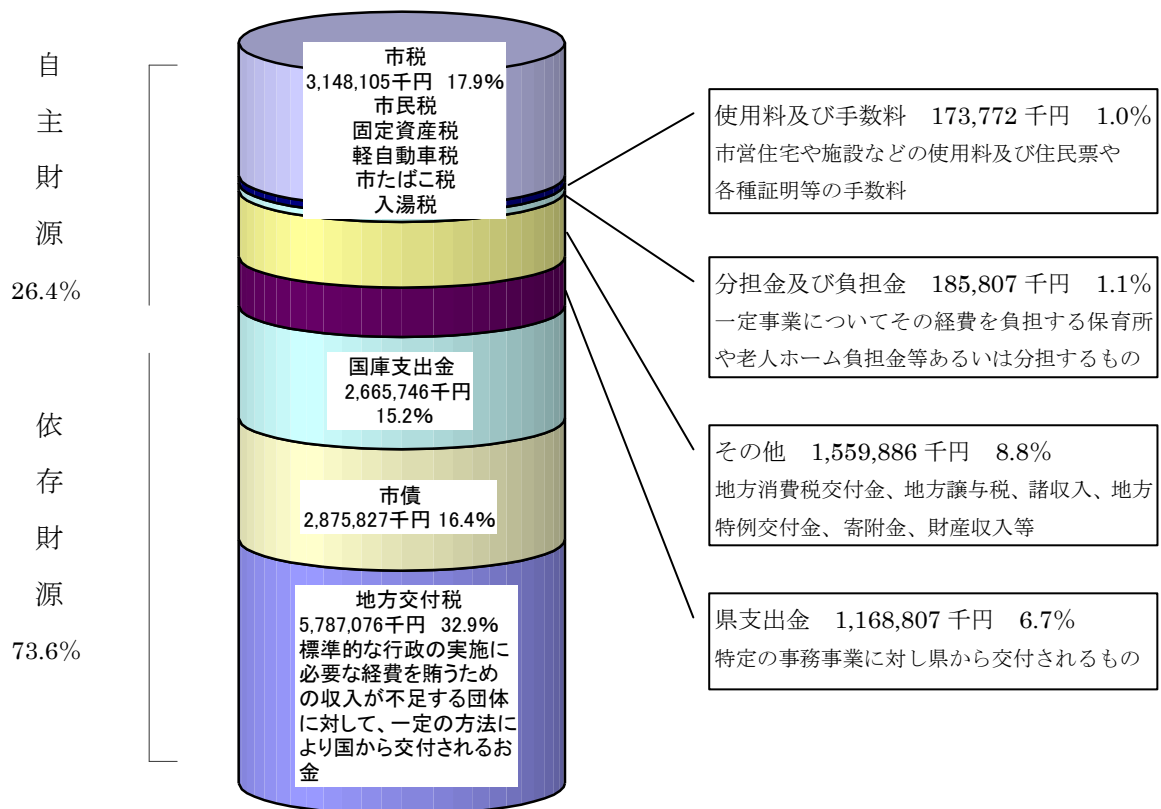
実質収支は 5 億 6,535 万 8 千円の黒字となりました。

【主な財政指標】

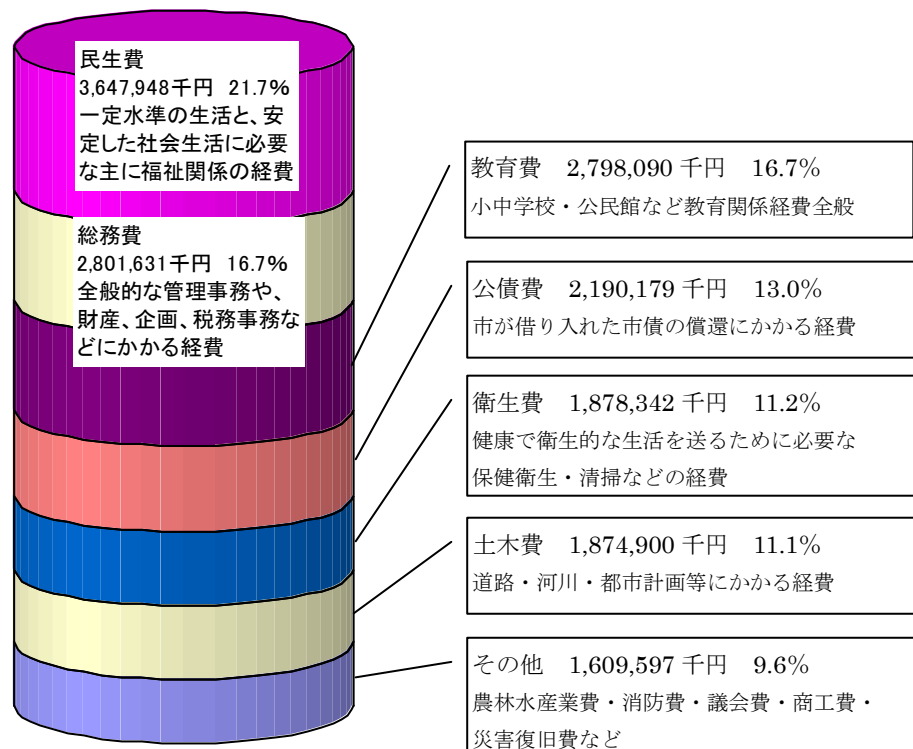
	25年度	24年度	差引	説 明
財政力指数	0.40	0.41	▲ 0.01	普通交付税の算定に用いた基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年の平均で、高いほど財源に余裕があるとされる。
実質収支比率	6.3	7.1	▲ 0.8	標準財政規模に対する実質収支額の割合をいい、概ね3～5%が望ましいとされている。
経常収支比率	92.3	93.3	▲ 1.0	財政構造の弾力性を示す指標であり、人件費、公債費等の経常経費に、税、普通交付税等の経常的な一般財源が充当された割合で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。
実質公債費比率	11.8	12.1	▲ 0.3	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%を超えると許可団体へ移行する。3ヵ年の平均値。
将来負担比率	71.4	71.8	▲ 0.4	損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、350%が早期健全化基準とされている。

財政力指数は前年度より低下したものの、他の指標については改善がみられました。しかしながら、持続可能な財政基盤を確立するために、一層の健全な財政運営に努めなければなりません。

歳入決算額 17,565,026千円

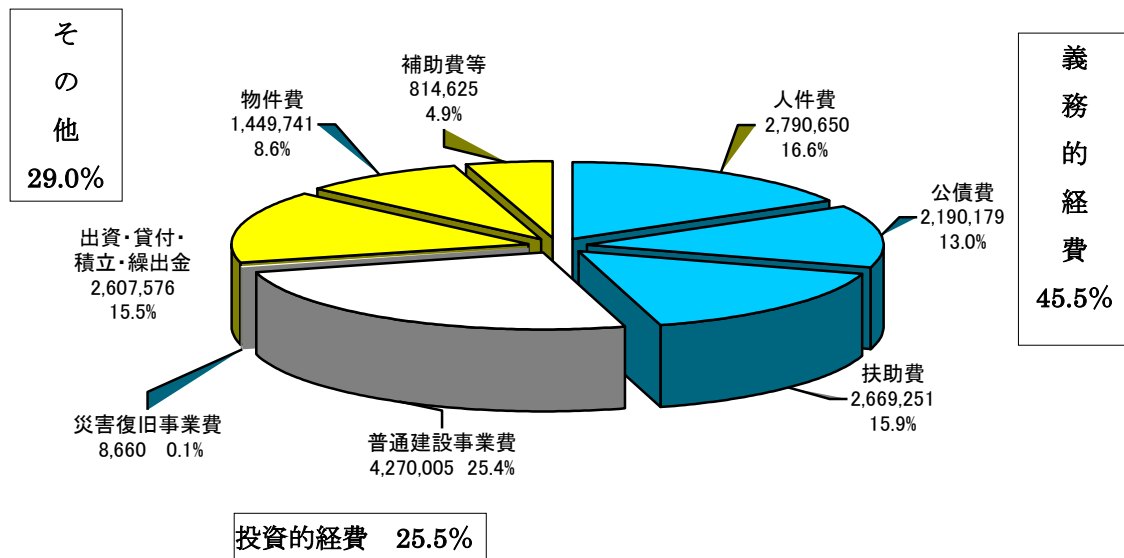


歳出決算額 16,800,687千円

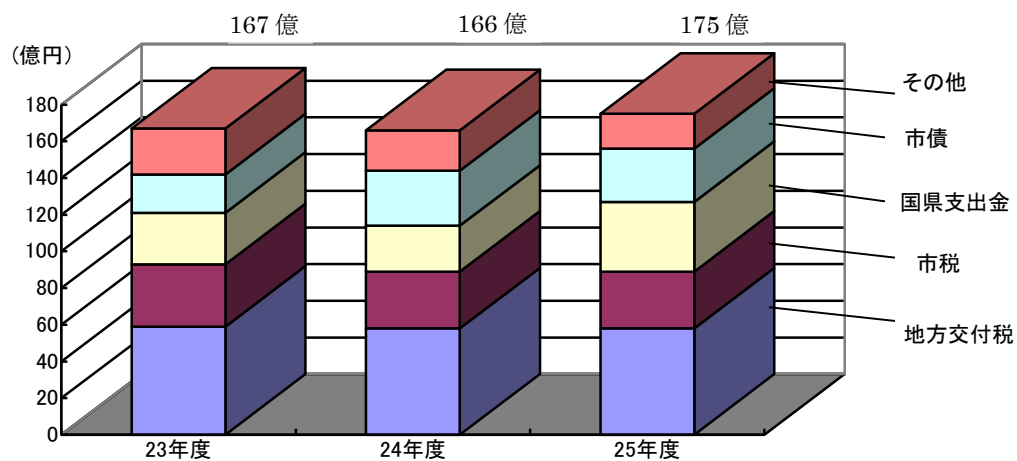


性質別歳出決算額

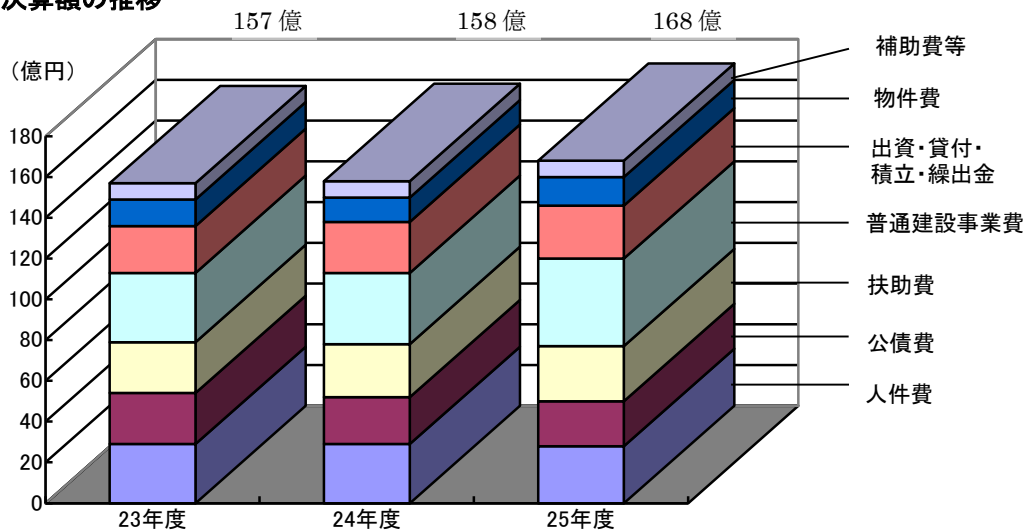
(単位：千円)



歳入決算額の推移



歳出決算額の推移



平成 25 年度決算の主要施策の概要

(単位:千円)

事業名	事業費	一般財源
○住民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』		
地区まちづくり協議会等補助事業	38,217	38,217
生福交流センター改修事業	20,774	2,774
自治公民館建設整備補助事業	2,074	2,074
市来地域公民館駐車場整備事業	3,827	3,827
議会中継映像配信システム整備事業	10,255	1,245
○健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』		
最終処分場建設事業	45,490	5,499
合併処理浄化槽設置整備補助事業	57,882	1,342
中ノ平・松比良地区飲料供給施設整備事業	10,000	0
上水道事業	197,190	32,850
簡易水道事業	228,749	39,287
定住促進対策補助事業	1,601	1,601
住宅用太陽光発電システム設置補助事業	3,109	3,109
消防団消防ポンプ自動車整備事業	19,215	1,485
消防施設整備事業（防火水槽）	7,581	981
防災行政無線戸別受信機購入等事業	41,805	4,805
公民館海拔等表示板設置事業	5,005	3,485
不妊治療費助成事業	305	305
未来の宝子育て支援金支給事業	12,330	12,330
乳幼児医療費助成事業	44,207	31,787
長寿祝金支給事業	4,519	4,519
介護基盤緊急整備等特別対策事業	90,000	0
介護施設開設準備経費助成特別対策事業	10,800	0
小・中学校耐震補強等事業	188,090	24,068
旭小学校改修事業	33,662	16,562
「英語のまち」いちき串木野推進事業	4,213	4,213
道徳教育総合支援事業	600	0
スクールカウンセラー配置事業	2,046	1,108
市教育支援センター事業	2,421	2,421
特別支援教育支援員配置事業	7,783	7,783
スクールソーシャルワーカー実践研究事業	1,660	0
冠嶽園屋根改修事業	9,200	9,200
総合体育館整備事業	1,628,646	31,133
総合運動公園整備事業	50,300	7,300

パークゴルフ場駐車場整備事業	10,110	2,110
薩摩藩英国留学生記念館建設事業	323,558	14,515
○世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』		
第6次産業化可能性調査事業	1,989	1,489
中山間地域等直接支払制度	17,284	4,541
農業基盤整備促進事業	83,200	21,033
震災対策農業水利施設整備事業	5,775	0
県営農業農村整備事業（広域農道整備事業）	21,890	1,190
県営林道開設事業（舟川野下線）	9,746	46
林道永牧広野線舗装整備事業	5,000	0
まぐろ漁船母港基地化奨励及びまぐろ漁業振興対策補助事業	15,188	15,188
魚類種苗放流及び放流補助事業	2,053	2,053
産地水産業強化支援事業	8,000	4,000
串木野漁港広域漁港整備事業	12,848	1,348
羽島漁港地域水産基盤整備事業	9,674	974
戸崎漁港地域水産基盤整備事業	13,020	1,320
企業の誘致促進及び育成補助事業	1,640	1,640
空き店舗等活用促進補助事業	5,541	5,541
観光交流人口促進事業	19,926	1,827
交流人口拡大支援補助事業	561	561
いちき串木野つくし産業まつり事業	7,000	334
鹿児島うんまかもんグランプリ 2013in いちき串木野事業	5,291	4,175
○利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』		
道路改良特別事業	103,011	18,084
市道草良線道路改良事業	14,727	27
市道海瀬坂下線道路改良事業	30,301	2,601
市道久木野線道路改良事業	22,664	64
市道弘山線道路改良事業	13,090	450
市道小中原線道路改良事業	32,760	6,273
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	8,085	3,810
いきいきバス・いきいきタクシー運行事業	9,830	9,830
串木野新港改修統合補助事業	1,668	168
都市計画策定事業	13,500	0
麓土地区画整理事業	509,867	135,093
住宅建設（ウッドタウン）事業	42,356	14,234
住宅リフォーム促進補助事業	37,719	37,719
串木野駅バリアフリー化補助事業	30,156	1,556
市来駅周辺整備事業（実施設計等）	4,882	282

3.特別会計の決算状況

(単位：千円)

	歳 入	歳 出	差 引 額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
簡 易 水 道 事 業	406,836	406,836	0	0	0
国 民 健 康 保 険	4,360,807	4,302,423	58,384	0	58,384
公 共 下 水 道 事 業	648,930	648,930	0	0	0
地 方 卸 売 市 場 事 業	10,472	10,472	0	0	0
介 護 保 険	3,286,492	3,230,565	55,927	0	55,927
国 民 宿 舎	68,012	68,012	0	0	0
戸崎地区漁業集落排水事業	15,360	15,360	0	0	0
療 育 事 業	21,029	21,029	0	0	0
後 期 高 齢 者 医 療	381,091	378,908	2,183	0	2,183
計	9,199,029	9,082,535	116,494	0	116,494

4. 平成 26 年度一般会計のあらまし

一般会計の 10 月末現在の総額は、162 億 779 万 1 千円となっています。

予算の内容及び市税の負担状況、市債、市有財産の状況など図表などをもってお知らせします。

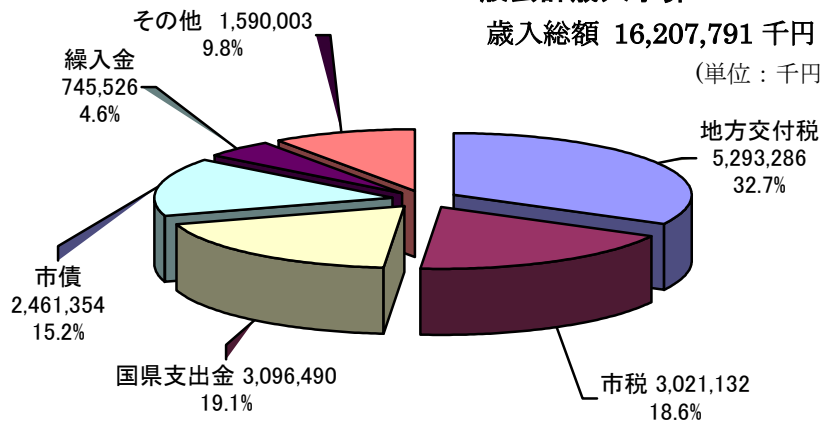
(単位：千円)

会計名		年度	平 成 2 6 年 度 1 0 月 末 予 算 額
一 般 会 計			16,207,791
特 別 会 計			10,078,655
内 訳	簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計		518,525
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計		4,660,745
	公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計		672,549
	地 方 卸 売 市 場 事 業 特 別 会 計		10,562
	介 護 保 険 特 別 会 計		3,689,894
	国 民 宿 舎 特 別 会 計		74,553
	戸崎地区漁業集落排水事業特別会計		15,753
	療 育 事 業 特 別 会 計		23,973
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計		412,101
			26,286,446

一般会計歳入予算

歳入総額 16,207,791 千円

(単位：千円)



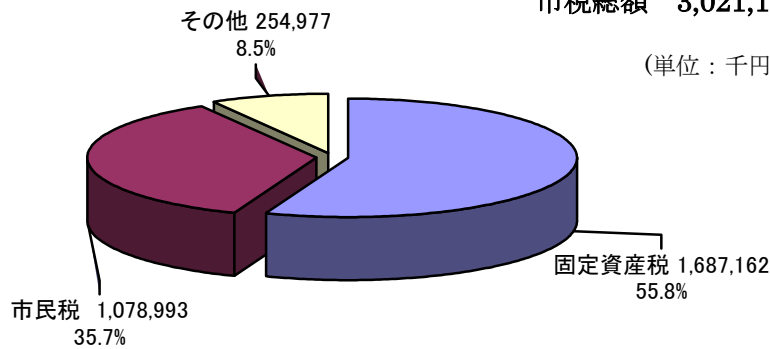
その他の内訳

	千円	%
諸収入	158,787	1.0
地方消費税交付金	324,187	2.0
地方譲与税	122,013	0.8
繰越金	565,358	3.5
分担金及び負担金	172,738	1.1
使用料及び手数料	175,721	1.1
地方特例交付金	11,493	0.1
自動車取得税交付金	9,382	0.0
財産収入	32,378	0.2
利子割交付金	4,485	0.0
交通安全対策特別交付金	7,000	0.0
寄附金	1	0.0
配当割交付金	5,380	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1,080	0.0

市税の内訳

市税総額 3,021,132 千円

(単位：千円)



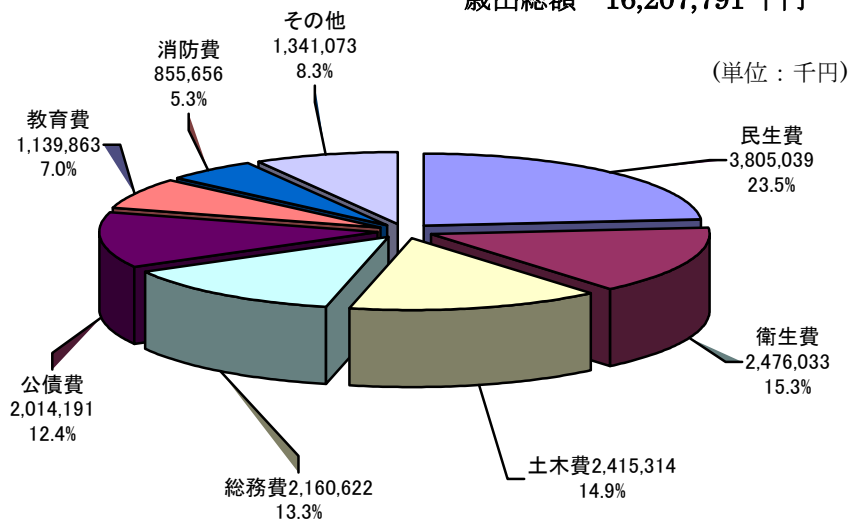
その他の内訳

	千円	%
市たばこ税	175,468	5.8
軽自動車税	77,970	2.6
入湯税	1,539	0.1

一般会計費目別歳出予算

歳出総額 16,207,791 千円

(単位：千円)

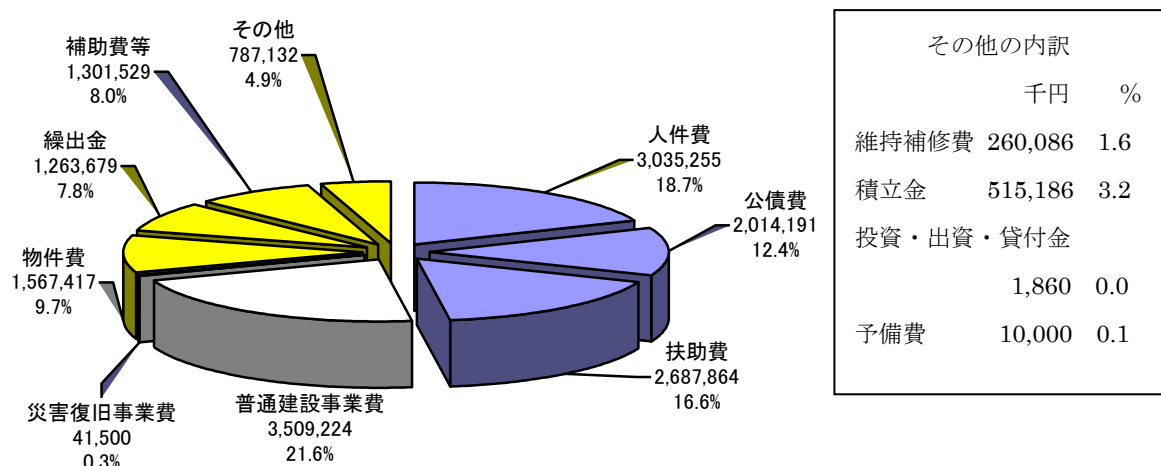


その他の内訳

	千円	%
農林水産業費	702,511	4.3
商工費	406,273	2.5
議会費	173,699	1.1
災害復旧費	41,500	0.3
労働費	7,090	0.0
予備費	10,000	0.1

性質別歳出予算

歳出総額 16,207,791 千円



平成 26 年度予算の主な普通建設事業

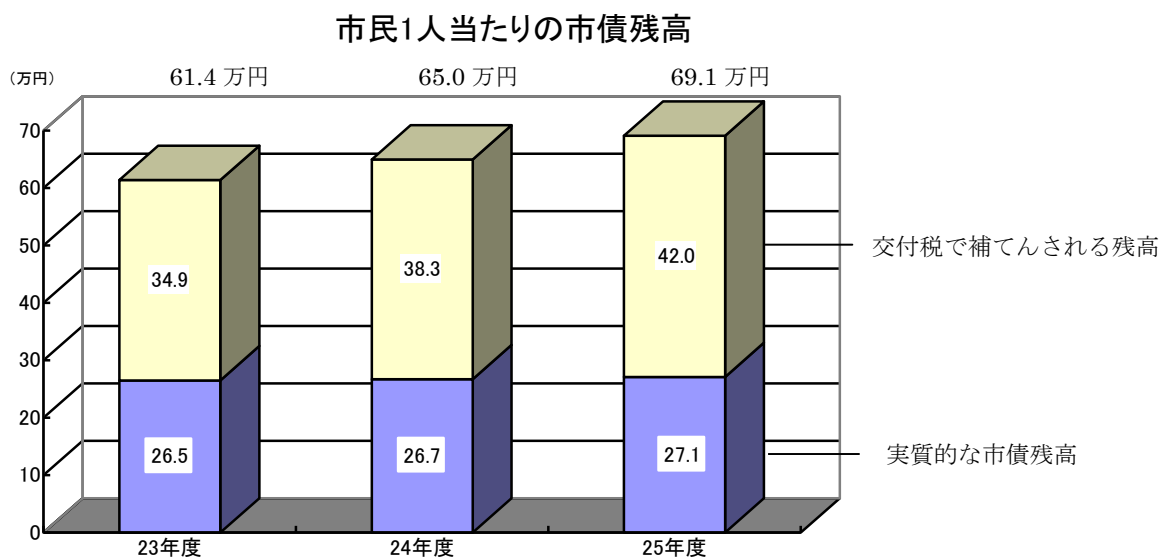
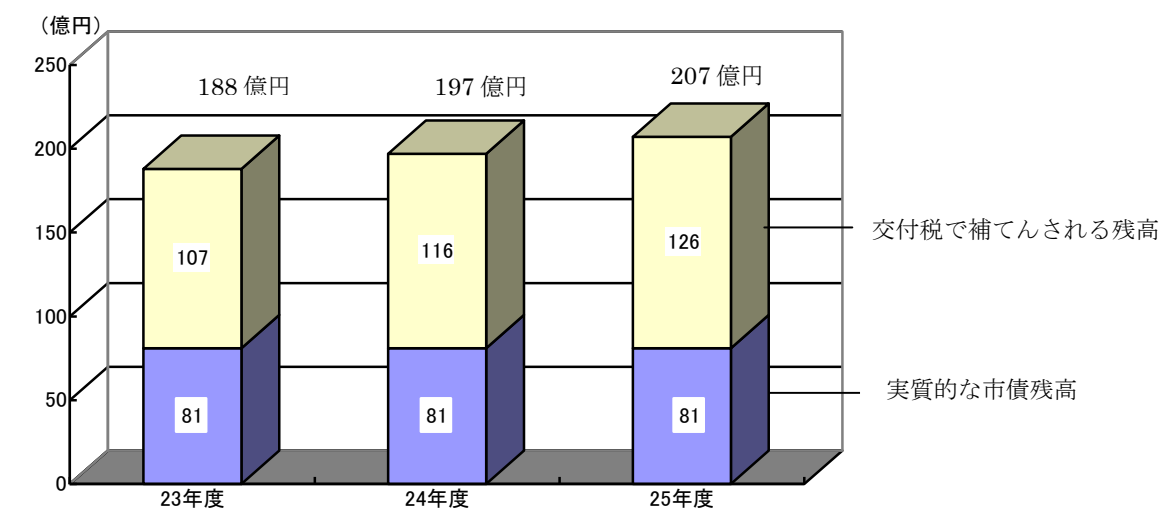
区 分	事 業 名	区 分	事 業 名
総務費	にぎわい創出事業	土木費	道路改良特別事業
	西薩中核工業団地購入事業		道路維持事業
	上名交流センター整備事業		橋梁長寿命化事業
	自治公民館建設整備補助事業		海瀬坂下線道路改良事業
	食のまち拠点エリア整備事業		別府上名線道路改良事業
衛生費	最終処分場建設事業		松比良線道路改良事業
	合併処理浄化槽設置整備補助事業		交通安全施設整備事業
	木原墓地トイレ等整備事業		普通河川維持事業
農林水産業費	農業農村整備事業（広域農道）		麓土地区画整理事業
	農業農村整備事業（川南地区ほ場整備）		市営住宅水洗化事業
	県営林道舟川野下線開設事業		ウッドタウン住宅建設事業
	県費単独補助治山事業	消防費	消防車両更新事業（分団）
	漁場環境保全創造事業		消防水利（防火水槽）整備事業
	広域漁場整備事業	教育費	消防・救急無線デジタル化事業
	種子島周辺漁業対策事業		照島小学校改修事業
	串木野漁港広域漁港整備事業		串木野西中学校耐震補強等事業
商工費	羽島漁港地域水産基盤整備事業		市来地域公民館改修事業
	戸崎漁港地域水産基盤整備事業		図書館改修事業
			庭球場トイレ整備事業

市 税 負 担 額（平成 23 年度～25 年度決算・26 年度予算）

区分	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度 予算
市税総額	千円	3,410,138	3,113,306	3,148,105	3,021,132
1 人当たり	円	111,676	102,790	105,260	101,014
1 世帯当たり	円	253,901	231,610	234,583	225,122
人口	人	30,536	30,288	29,908	29,908
世帯数	世帯	13,431	13,442	13,420	13,420

注）人口及び世帯数は、平成 23～25 年度は各年度末、26 年度は 26 年 3 月 31 日現在の住民基本台帳登録者数による。また、市税総額は、市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税及び入湯税の合計である。

5. 市債残高の推移



6. 市有財産の状況（平成 25 年度末現在）

名 称		現 在 高	名 称		現 在 高
土 地		3,883,945 m ²	基 金		6,216,896 千円
建 物		178,926 m ²	内 訳	財 政 調 整 基 金	1,972,576 千円
山 林（立木）		95,833 m ³		市 債 管 理 基 金	1,341,930 千円
有 価 証 券		14,379 千円		合併まちづくり基金	1,001,848 千円
自 動 車		140 台		施 設 整 備 基 金	302,790 千円
債 権		242,064 千円		そ の 他	1,597,752 千円

7. 一時借入金の状況（平成 26 年 3 月 31 日現在）

無 （限度額は 15 億円）

8. むすび

平成 25 年度決算状況及び平成 26 年度予算の概要をお知らせしました。平成 25 年度は、長年の念願でありました総合体育館が完成し、オープニングイベントや各種大会等を開催いたしました。

また、議会中継映像配信システム整備、串木野駅バリアフリー化や薩摩藩英国留学生記念館建設に着手したほか、麓土地区画整理やウッドタウン住宅建設などの継続事業に加え、旭小学校校舎改修や冠岳小学校及び川上小学校の耐震補強など教育施設の整備、共生・協働の地域社会の仕組みづくりに向けた取組、食のまちづくりを推進する「鹿児島うんまかもんグランプリ」など地域活性化のための事業、未来の宝子育て支援金給付など市民生活の各面にわたる事業を実施したところであります。

更に、公民館海拔等表示板設置や消防ポンプ自動車の更新など市民の安心安全確保のための事業を実施し、概ね所期の成果を収めることができました。

このような事業を推進したうえで、平成 25 年度の一般会計及び特別会計の収支状況は、すべて収支の均衡を保つことができました。

本市の財政状況は、国の景気対策や行財政改革の効果等により一定の改善が図られておりますが、合併特例措置期間が終了し、今後普通交付税の減少が見込まれますので、引き続き行財政改革を進め、健全財政を堅持していかなければならないと考えております。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。